

期日 2025 年 5 月 18 日

場所 印西市立船穂中学校

ア イ パ ー ク

小学生の部【大会記録 男子/3m25 女子/2m65】

競 技 者 名	所 属	学 年	性 別	記 録	順 位	備 考
岡田 和樹	高花小	E6	男	1m80	1位	
水野 汐莉	日吉台小	E5	女	1m80	1位	
佐藤 瑞葵	原小	E6	女	1m80	3位	
北川 莉乃	村上小	E5	女	1m45		
佐藤 怜慈	原小	E4	男	1m35		
水野 稜介	日吉台小	E2	男	1m35		

中学生男子の部【大会記録 4m35】

競 技 者 名	所 属	学 年	性 別	記 録	順 位	備 考
廣田 拓己	西の原中	J3	男	3m60	1位	ジャンプオフ 3m75○
岩立 航汰	西の原中	J2	男	3m60	2位	ジャンプオフ 3m75×
河野 晴太	西の原中	J2	男	3m00	3位	

中学生女子の部【大会記録 3m40】

競 技 者 名	所 属	学 年	性 別	記 録	順 位	備 考
谷本 緒	西の原中	J3	女	3m15	1位	
松本 七海	井野中	J2	女	2m55	2位	

高校・一般男子の部【大会記録 高校/5m10 一般/5m30】

競 技 者 名	所 属	学 年	性 別	記 録	順 位	備 考
神崎 敦司	佐原高	H2	男	3m90	1位	
鈴木 文男	千葉マスターズ		男	2m40	2位	

高校・一般女子の部【大会記録 3m70】

競 技 者 名	所 属	学 年	性 別	記 録	順 位	備 考
齊藤 佳子	国武大	U1	女	2m85	1位	

種 目

棒 高 跳

( 組 )

記 録 表

P1

期 日

2025 年 5 月 18 日 (日)

開始時刻

:

終了時刻

:

陸協名

千葉

コード

12

競技会名

アイパークチャレンジ Vol. 51

コード

主催団体名

印旛ポールヴォールトアカデミー

競技場名

印西市立船穂中学校 多目的運動場 (アイパーク)

コード

審 判 長

岩 井 浩

J T O

記 録 主 任

谷 本 敦

記録担当審判員

鈴木禎則

P V 支柱移動	試技順	ナンバー	競 技 者 名 (性別)	自 己 記 録 所 属 ・ 学 年	試 技												最高記録	無 効 試 技 数	順 位	備 考
					1m15	1m25	1m35	1m45	1m55	1m65	1m80	1m95	2m10	2m25	2m40	2m55				
					2m70	2m85	3m00	3m15	3m30	3m45	3m60	3m75	3m90	4m05	4m20	4m35				
	1	7713	北川 莉乃 女	1m60 村上小 E5	—	—	—	×○	×××								1m45			
	2	7717	佐藤 怜慈 男	1m30 原小 E4	—	××○	××○	×××									1m35			PB
	3	7716	水野 稜介 男	1m30 日吉台小 E2	○	×○	×○	×××									1m35			PB
	4	7715	水野 汐莉 女	1m90 日吉台小 E5	—	—	—	—	—	○	○	×××					1m80		小1	
	5	7710	佐藤 瑞葵 女	2m05 原小 E6	—	—	—	—	—	○	××○	××					1m80		小3	
	6	7703	岡田 和樹 男	1m80 高花小 E6	—	—	—	—	—	○	○	×××					1m80		小1	=PB
	7																			
	8																			
	9																			
	10																			
	11																			
	12																			
	13																			
	14																			
	15																			
	16																			
	17																			
	18																			
	19																			
	20																			

審判長記入欄

注1: 試技結果が次の場合、該当する日本語表記、または略号を記入欄に記入する。(有効試技…○、無効試技…×、失格…DQ、欠場…DNS、パス…—、試技放棄…r、記録なし…NM )

注2: 日本新記録、大会新記録などは備考欄を利用して記入する。日本新記録・日本タイ記録は、3名のフィールド審判員が計測する必要がある。(CR31.17.1)

注3: (生年)は生まれた年(西暦)の下2桁を記入する。例) 2005年生まれ → (05) 注4: 学年は中高一貫校及びクラブチームの場合、高校生は H1~3 (High school)、中学生は J1~3 (Junior high school)で記入する。

注5: TR8.5を適用している競技会で、抗議中の競技があった場合は、抗議の対象になった試技の記録には( )をつけ、備考欄にPを記入する( 例:2m00の2回目に抗議があった場合は「2m00の 3回目よりP」 )。

競技終了後、記録担当者が必要事項を記入したものをコピーをする。 記録主任または審判長がコピーしたものに必要があれば赤字で記録・順位等の訂正をし、審判長は審判長記入欄に裁定結果を赤字で記入する。

記録主任・審判長は赤字でサインの上、原本と一緒に保管する。

(JAAF-13. 2024/4)

種 目

棒 高 跳

( 組 )

記 録 表

P2

期 日2025 年 5 月 18 日 ( 日 )

開始時刻

:

終了時刻

:

陸協名千葉

コード

12

競技会名アイパークチャレンジ Vol. 51

コード

記 録 主 任谷本 敦

主催団体名印旛ポールヴォールトアカデミー

競技場名印西市立船穂中学校 多目的運動場 (アイパーク)

コード

記録担当審判員鈴木禎則

P V 支柱移動	試技順	ナンバー	競 技 者 名 (性別)	自 己 記 録 所 属 ・ 学 年	試 技												最高記録	無 効 試 技 数	順 位	備 考	
					1m				2m				3m								
					65 3m45	80 3m60	95 3m75	10 3m90	25 4m05	40 4m20	55 4m35	70 4m50	85 4m65	00 4m80	15 4m95	30 5m10					
	21	8037	松本 七海 女	2m50 井野中 J2	—	—	—	—	○	×	×	×	×					2m55		中女2	PB
	22	8260	谷本 緒 女	3m35 西の原中 J3	—	—	—	—	—	—	—	—	○	×	○	○	×	3m15		中女1	
	23	6199	齊藤 佳子 女	3m50 国武大 U1	—	—	—	—	—	×	○	○	○	×	×	○	×	2m85		高一女1	
	24																				
	25	8325	河野 晴太 男	2m90 西の原中 J2	—	—	—	—	—	—	—	○	○	○	×	×	×	3m00		中男3	PB
	26	8323	岩立 航汰 男	3m50 西の原中 J2	○	○	×	×	×							○	○	3m60		中男2	PB
	27	8316	廣田 拓己 男	3m85 西の原中 J3	—	○	×	×	×									3m60		中男1	
	28	949	鈴木 文男 男	2m40 千葉マスターズ	—	—	—	—	—	×	○	×	×	×				2m40		高一男2	=PB
	29	677	神崎 敦司 男	3m80 佐原高 H2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	3m90		高一男1	PB
	30																				
	31	8323	岩立 航汰 男	3m50 西の原中 J2			×														ジャンプオフ
	32	8316	廣田 拓己 男	3m85 西の原中 J3			○														ジャンプオフ
	33																				
	34																				
	35																				
	36																				
	37																				
	38																				
	39																				
	40																				

審判長記入欄

注1: 試技結果が次の場合、該当する日本語表記、または略号を記入欄に記入する。(有効試技…○、無効試技…×、失格…DQ、欠場…DNS、パス…—、試技放棄…r、記録なし…NM)

注2: 日本新記録、大会新記録などは備考欄を利用して記入する。日本新記録・日本タイ記録は、3名のフィールド審判員が計測する必要がある。(CR31.17.1)

注3: (生年)は生まれた年(西暦)の下2桁を記入する。例) 2005年生まれ → (05) 注4: 学年は中高一貫校及びクラブチームの場合、高校生は H1~3 (High school)、中学生は J1~3 (Junior high school)で記入する。

注5: TR8.5を適用している競技会で、抗議中の競技があった場合は、抗議の対象になった試技の記録には( )をつけ、備考欄にPを記入する(例:2m00の2回目抗議があった場合は「2m00の 3回目よりP」)。

競技終了後、記録担当者が必要事項を記入したものをコピーをする。記録主任または審判長がコピーしたものに必要があれば赤字で記録・順位等の訂正をし、審判長は審判長記入欄に裁定結果を赤字で記入する。

記録主任・審判長は赤字でサインの上、原本と一緒に保管する。

(JAAF-13. 2024/4)